電波暗室 VCCI 再登録点検業務仕様書

1 業務目的

愛媛県産業技術研究所の電波暗室において、VCCI 登録更新を行うことを目的とする。

2 所在

愛媛県産業技術研究所(松山市久米窪田町487番地2) 施設 3m 法電波暗室

3 業務内容

(1) 電波暗室の VCCI 再登録に必要な測定装置の校正業務

校正対象機器一覧

装置名	型式	製造者	製造番号	数量
EMI テストレシーハ゛	ESR	Rohde&Schwarz	102379	1
ハ゛イコニカルアンテナ	BBA9106	Schwarzbeck	NSN	1
ロク゛へ゜リオテ゛ィックアンテナ	UHALP9107	Schwarzbeck	767	1
ホーンアンテナ	3117	ETS-Lindgren	00123521	1
AMN(疑似電源回路網)	ENV432	Rohde&Schwarz	10811-VF	1
LISN	3825/2	EMCO	1224	1
ISN(疑似通信回路網)	KNW-2202	協立電子工業	8S-3213-1	1
ISN	KNW-2204	協立電子工業	8S-3212-2	1
ISN	KNW-2208	協立電子工業	8S-3273-2	1
EMS 信号発生器	N5181A	Agilent	ATO-71711	1
EMS パワーメータ	N1914A	Agilent	CFG001	1
吸収クランプ	MDS-21	Rohde&Schwarz	893668	1
補助クランプ	KT-20	協立電子工業	8S-3274-2	1

※レシーバの上限周波数:7GHz,信号発生器の上限周波数:6GHz

※パワーメータとセットのパワーセンサー(モデル名: E9304A,台数: 2台,

シリアルナンバー: MY51070002,MY51070004)

(2)電波暗室 VCCI サイトアッテネーション測定

· NSA 測定

電界強度測定設備申請書に必要な測定項目 (30-1000MHz サイトアッテネーション測定) 広帯域アンテナを用いた規格化理論サイトアッテネーション測定試験 VCCI V32:2016 に記載された規格化理論サイトアッテネーション (NSA)に対するサイトアッテネーション特性確認試験

※申請で必要なデータ計測

· SVSWR 測定

1GHz 超電界強度測定設備申請書に必要な測定項目 (1-6GHz Site VSWR 測定)

Site VSWR 測定試験

ノイズフロア測定

VCCI V32:2016 に記載された測定方法に基づいた ite VSWR 特性確認試験

※測定結果については測定後、データを弊所にも共有すること。

(3)電波暗室 VCCI 登録更新と新規登録申請

- ・VCCI サイト登録更新申請書作成の内訳 電界強度測定設備 1GHz 超電界強度測定設備
- ・VCCI 登録更新審査費用の内訳 電界強度測定設備 1GHz 超電界強度測定設備
- ・VCCI 新規登録申請書作成の内訳 電源ポート伝導妨害測定設備 通信ポート伝導妨害測定設備
- ・VCCI 新規登録審査費用の内訳 電源ポート伝導妨害測定設備 通信ポート伝導妨害測定設備

4 費用の負担

測定及び登録等に必要な全ての経費は、役務費に含むこととし、役務提供者が支出する。

5 秘密の保持

役務提供者は、本委託業務を履行するに際し、業務上知り得た秘密(個人情報含)を漏らしてはならない。また、業務期間が終了した後も同様とする。

6 請負期間

契約締結日~令和8年1月24日

ただし、一般財団法人 VCCI 協会での現在の登録有効期限(令和8年4月24日) に切れ目がないように諸手続きを完了すること。

※有効期間終了の6ヶ月前から3ヶ月前までに登録の申請が必要のため

7 その他

本仕様書に定めのない事項又は疑義が生じた場合、役務依頼者と役務提供者が必要に応じて協議して決定するものとする。